

令和7年度第3回二宮町図書館協議会会議録

開催日時	令和8年1月22日(木)13時30分～14時14分
開催場所	二宮町生涯学習センターラディアン ミーティングルーム1
出席者	和田智司教育長、土屋定夫副会長、内山留美委員、藤田和人委員、三宅栄子委員
事務局	松本教育部長、山下生涯学習課長兼図書館長、込山図書館班班長、丹羽図書館班主幹
欠席者	桐岡眞澄会長、猪俣聡委員、伊庭しげみ委員、森裕起子委員
その他	傍聴なし

※会議次第及び資料は、別添ファイルのとおり

会議記録

1 開会

2 挨拶

教育長より挨拶

土屋定夫副会長より挨拶

3 議題

(1) 図書館利用状況等について

質疑なし

(2) 令和7年度図書館の主な取組・事業について

(副会長) IC タグに関して、取り組みはどのような状況でしょうか。

(事務局) 今年度は、IC タグ導入を見据えて蔵書の総数を減らすため、除籍を進めているところです。貼付作業は、ラディアンの大規模改修工事の期間中に行う計画ですが、工事の契約前に職員が館内で作業できる日程等の詳細が確定できないため、令和9年度以降に行う予定となっています。また、IC タグ導入について、国庫補助も見据えています。図書館としては、まずは、除籍を引き続き進めることが課題となります。

(委員) 蔵書点検の結果、所在不明の本は何点くらいでしょうか。

(事務局) 10 点前後です。点検直後は数十点が所在不明となりますが、その後棚の再チェックを行って、最終的には例年 10 点前後になります。所在不明の本の点数は他の図書館で公開していないので、比較しにくいですが、他館の話聞く限り、蔵書規模に対して少ない方だと思われます。

(委員) LINE の登録者数が出ていますが、自動的に情報を受信できる仕組みで、非常に重要なツールだと考えています。さらにユーザー数を増やす方策はありますか。

(生涯学習課長) 町公式LINEに登録すると、ゴミ収集カレンダーの通知を受け取れる等、町民の方にとって便利な機能がありますので、口伝てに便利なことが伝わるよう積極的にアナウンスしています。二宮町としては、今後メニューが増えるタイミング等でより一層宣伝し、利用者の獲得を目指していきます。図書館のサービス面では、ICタグ導入もそうですが、デジタルの活用という流れがありますので、積極的に活用していきます。LINEの配信は、生涯学習課として意識的に取り組んでいるところで、引き続き積極的に情報発信を進めていきます。

特に図書館閉館期間中は、利用者との「顔の見える関係性」が薄れてしまうと思いますので、LINEを活用して図書館からの情報発信を強化し、予約・貸出に繋がっていきたいと考えています。

(委員) ホームページはなかなか見る機会が少ないので、LINEで情報を配信する事は有効だと思います。小中学校の保護者の方は、ほとんどLINEに登録しているのでしょうか。

(事務局) LINEから欠席連絡ができるようになったため、基本的に登録いただいています。ただ、学校の連絡機能のみを登録している場合、その他のメニューが利用できる事を知らない方もいらっしゃるかもしれません。現在、多数の保護者が登録しているので、便利なメニューがあることを周知する仕組みを整えることが重要だと考えています。

(委員) 学校でLINEのPRになるものを配布してもらえると良いのですが、なるべく多くの方が配信を受けられるようになると良いですね。

(生涯学習課長) 図書館では、夏休み前におすすめの本のリストを毎年小中学生に配っていますので、そこにLINEの件を載せることはできると思います。

(副会長) おすすめの本は、ホームページで見られますか。

(事務局) おすすめの本リストも掲載していますし、小中学校向けに毎月送っている新着リストも同じ内容をホームページに掲載しています。ホームページ掲載時にLINEでもお知らせしています。

(委員) ティーンズ向けの雑誌について、ラディアンモールから見えるようにポスターが貼ってあり、目立っていて良いと思いました。どのような理由で貼られたのでしょうか。

(生涯学習課長) 今年度からティーンズ向け雑誌2誌の購入を始めましたが、置いているだけではなかなか利用してもらえません。そこで、モールで勉強している中学生高校生に向けて、図書館の中へ入ってきてもらえるよう、雑誌に加えてティーンズコーナーをアピールする内容のポスターを貼りました。このようにガラス面を活用して利用促進を図っていこうとしています。図書館の内側でも利用者にお知らせをしていけないかと、現在考えているところです。

以前図書館協議会委員さんから「吹き抜けのところに何か貼ると目立ってよいのでは」というお話をいただいたことがありましたが、吹き抜けのところにもティーンズコーナーアピールのポスターを貼っています。

(3) 令和8年度図書館の主な取組・事業について

(委員) 令和8年度の予算についてのご説明でしたが、令和9年度も見据えていくことになると思います。ラディアン休館期間中は会計年度任用職員の人数を減らすということで、サービス経験を積んだ方々が離れ、これまで培われたノウハウが失われてしまうことを心配しています。

また、令和9年1月以降の工事期間中もおはなし会やわらべうた講座は町民センターで行うということでしたが、他にも別の場所で事業はできると思います。町民団体と連携して事業を行い、本を持っていくなどサービスを続けることが重要だと思います。

(事務局) 今年度から保健センターの依頼で、乳幼児とその保護者の交流の場である「でんでんむし」での読み聞かせを年に2回行っています。工事期間中の業務との兼ね合いもありますが、できる範囲で本を持ち出す機会を作ることができればと思います。

(副会長) 工事期間中ならではの仕事というのもあると思いますが、よろしく願います。

(4) その他

- ・にのみやおはなし会主催講演会「子どもと本をつなぐために～実践編～」のご案内(2月1日実施)

14:14 終了